

# 建築研究所ニュース



令和7年9月25日

## 国際地震工学研修

**開発途上国における地震防災対策の向上に貢献！  
～9カ国17名の研究者や技術者を迎えて1年間にわたる国際地震工学研修を実施～**

国立研究開発法人建築研究所では、開発途上国における地震防災対策の向上を図ることを目的に、開発途上国の若手研究者や技術者を対象とした地震学、地震工学、津波防災の各分野に関する「国際地震工学研修（通年研修）」を実施しております。当研修は、1960年以来、65年にわたり継続してきており、例年、独立行政法人国際協力機構及び国立大学法人政策研究大学院大学と連携して進めております。本研修の内容は高度で専門的なものであり、受講による単位取得及び修士論文の提出を条件に、修了後には修士号(防災政策)の取得が可能になっています。

今期の研修は令和7年10月1日に開講し、令和8年9月10日までの1年弱にわたり実施することとなりました。

研修においては、最新の知見を取り入れた講義や実習による学習のほか、平成7年阪神・淡路大震災、平成23年東日本大震災、令和6年能登半島地震の被災地等を訪れ、被害の状況、復興、教訓等を学ぶ予定です。

本研修では対面を中心とした講義を通じて、各研修生の専門知識や技術力の向上に加え、講師や研修生間での新たな人的ネットワークの形成につながることに期待しています。

### <第66回国際地震工学研修開講式の日程等>

日時：令和7年10月1日（水）16:00～

場所：JICA筑波センター（つくば市高野台3-6）

研修生の出身国（人数）

インドネシア(4)、エルサルバドル(1)、キルギス(1)、タイ(1)、トルコ(1)、トンガ(1)、  
バングラデシュ(2)、フィリピン(4)、メキシコ(2)

### <その他研修に関する情報については、国際地震工学センターホームページを御参照ください>

（研修概要） <https://iisee.kenken.go.jp/jp/training/train/>

（ニュースレター） <https://iisee.kenken.go.jp/jp/newsletter/>

#### 【お問い合わせ先】

国立研究開発法人 建築研究所

（内容及び開講式について）

所 属 国際地震工学センター管理室

氏 名 飯竹理広

電 話 029-879-0678

E-mail [y-iitake@kenken.go.jp](mailto:y-iitake@kenken.go.jp)

（公表資料(著作権)の取扱いについて）

所 属 企画部情報・技術課

電 話 029-879-0652

E-mail [link-cl@kenken.go.jp](mailto:link-cl@kenken.go.jp)